



教育委員会だより さいたま

～ Well-being 実現のために ～

第40号

発行日: 令和6年10月30日(水)

発行: さいたま市教育委員会



教育長メッセージ

さいたま市教育委員会 教育長 竹居秀子

さいたま市 竹居秀子教育長インタビュー (1)

～ 「Well-being (幸せ) を保障する教育」の実現を目指して～

竹居秀子教育長へインタビューをしました。一人ひとりの幸せな人生と豊かな社会の創造を追求する教育の実現を目指して、どのようなビジョンを描き、アクションを行っていくのでしょうか。第一回目は、教育長が教員だった頃の様子や子どもたちへの思いについて、お話を聞きました。

ー教員を志した理由

私は、もともと中学校の英語の教員です。たくさん子どもたちに、世界への扉を開けるための鍵となる「英語」を好きになってもらいたい、身に付けてもらいたいという志をもって教員になりました。そのため、授業において、子どもたちが「わかった」「できた」「もっと知りたい」と目を輝かせている姿に、「よし、次の授業はもっと魅力的なものにする」と心に決め、教材研究に励んだり、諸先輩や同僚にアドバイス等を求めたりしておりました。

ー教員時代の生徒との思い出

中学校での文化祭。学年全員参加型のオリジナルの劇を創り上げたこと。全員の子ども達が生役となって、シナリオ、監督、演出等の役割を担い、歌あり、合奏あり、涙あり笑いありの素晴らしい舞台になりました。そのプロセスにおいて課題をみんなで解決する姿と、舞台が成功した後の達成感、成就感に満ち溢れ、うれし涙で抱き合っていた姿を思い出すと、今でも胸が熱くなります。

ー教員時代、教科指導で心掛けていたこと

子ども達から「体育の授業より疲れる」といつも言われていました。授業では、ペアワークやグループワーク、ディスカッションや創作劇など、コミュニケーションを図ることを重視しておりました。特にバーバルコミュニケーション(※)はもとより、表情、身振り手振り、絵や図示するなどノンバーバルコミュニケーションも積極的に活用するよう指導しておりました。

おかげで、英語を苦手とする生徒から、「英語は難しいけれど、授業は面白い」と言われ、全員参加型の授業を目指しておりました。

※バーバルコミュニケーション…会話や文字など、言語的なコミュニケーション。

次回は、さいたま市の教育施策やメッセージの予定です。

教育長フォトレポート

教育長が参加した行事の様や

活動の様子などをお伝えします

※教育長フォトレポートは[こちら](#)から



令和8年4月「学びの多様化学校」を開校します ～自分らしさを発揮できる場所～

総合教育相談室 ☎：048-688-1453

本市では、令和8年4月に開校予定の「学びの多様化学校」について、準備を進めています。
令和6年9月25日（水）教育長定例記者会見において、「学びの多様化学校」開校について説明いたしました。

「学びの多様化学校」とは、不登校児童生徒の実態に配慮した特別な教育課程を編成して教育を実施する文部科学省指定の（学校教育法第1条に定められた）学校です。

さいたま市が目指す「学びの多様化学校」

対面による学習 × 2D・3Dメタバース等を活用した学習

個別の学習は主にオンラインで、仲間と共に協働する学習は、主に対面で行うなど児童生徒が学習形態を選択できる。



自分の可能性を伸ばすことができる教育の実現

*令和6年4月現在、学びの多様化学校設置状況は、全国で35校（公立21校・私立14校）

さいたま市の「学びの多様化学校」の概要

- ① 目的：不登校等児童生徒一人ひとりに応じた多様な支援を保障し、児童生徒が学力やコミュニケーション能力を身に付けることで、社会的自立を目指す。
- ② 校種・形態：小中一貫型小学校・中学校
- ③ 教育課程：特別に編成された教育課程
- ④ 対象：原則学校を年間30日以上欠席している、もしくは、していた児童生徒
- ⑤ 校舎：本校（さいたま市立教育研究所の一部）及び6か所のキャンパス（教育相談室の一室）

さいたま市の「学びの多様化学校」の特色

<特色1> 自分らしく学べる新設教科「未来工房」

- 音楽、図画工作、美術、体育、保健体育、家庭、技術・家庭の内容を関連付けた学習の時間を設定。
- メンタルヘルス予防教育プログラムである「こころの時間」を設定。
- 自分の好きなことや興味・関心のあることに没入できる時間を設定。
- 先端技術を活用した探究的な学びの時間を設定。



<特色2> いつでもどこでも学びにアクセス

- 本校またはキャンパスでも、家でも学ぶことができる。
- メタバース等を活用して、いつでも学ぶことができる。



通学場所のイメージ

<特色3> 安心できる居場所

- 公認心理師や精神保健福祉士などの専門職にいつでも相談できる環境。
- 多様な進路選択ができる環境。

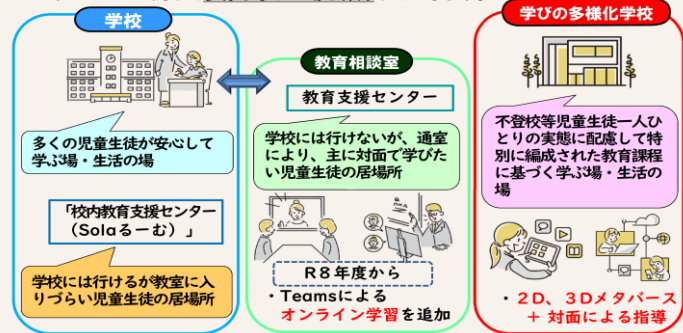


専門職による相談の様子

様々な職業を調べ、交流し合う様子

「学びの多様化学校」開校後の学びの選択肢

さいたま市教育委員会では、「学びの多様化学校」による支援とともに、一人ひとりのニーズに応じた多様な学びの場を保障していきます。



「学びの多様化学校」開校までのスケジュール

【令和6年度】

- 12月 説明動画配信（YouTube）
- 1月 「学びの多様化学校」説明会開催

【令和7年度】

- 4月 「市報さいたま」による広報
「学びの多様化学校」説明会開催
「学びの多様化学校」プレ開校の児童生徒募集
- 7月～「学びの多様化学校」プレ開校
- 9月 「学びの多様化学校」転入学児童生徒募集

【令和8年度】

- 4月 「学びの多様化学校」開校

本市ではこれまで、不登校等児童生徒支援センター（Growth）において、メタバースを活用し、児童生徒の意欲や自分らしさを引き出す支援をしてきました。しかし、あくまでも所属校の学びを補完するもので、系統だった学びと評価をすることはできませんでした。そこで、新たな学びの選択肢の一つとして、Growthの実績を生かした本市ならではの「学びの多様化学校」を開校したいと考えました。なお、Growthは「学びの多様化学校」へと発展的解消を行う予定です。

今後も不登校等児童生徒一人ひとりのニーズに応じた多様な学びの場と居場所を提供するなど、「子どもの幸せを保障する教育」の実現に努めてまいります。

10月5日(土)に大宮国際中等教育学校にて、「EQ for students」成果発表会を実施しました。

高校教育課 ☎: 048-829-1671

EQとは？



Emotional Intelligence Quotient の略称
感情をうまく扱う能力のこと。

EQが高いと、自分や他者の気持ちを把握して、冷静に行動し、良い人間関係を築くことに繋がります。

全国初



子ども向けEQ診断の開発

社会人向けのEQ診断をベースに、子どもたちにも理解しやすいEQ診断を開発するプロジェクトを市立大宮国際中等教育学校で立ち上げました。



EQ for studentsとは？

子ども向けの新しいEQ診断のこと。

EQ診断は、社会人向けの研修等で広く活用されてきました。しかし、子ども向けのEQ診断はありませんでした。

そこで、さいたま市教育委員会と株式会社EQが相互に連携、協力するための協定を締結し、教育委員会と企業と学校の三者が協働して開発したものです。

成果発表会のようす

令和6年10月5日に大宮国際中等教育学校にて、成果発表会を実施しました。教育長、株式会社EQの社長をお招きし、盛況におわりました。



教育委員会からのお知らせ

うらわ美術館 リニューアル・オープン記念！

うらわ美術館 ☎: 048-827-3218

約1年にわたる空調設備改修休館後のリニューアル・オープン企画として、近年再び高い関心が寄せられている「新版画」に着目した展覧会「THE 新版画 版元・渡邊庄三郎の挑戦」を開催します。

会 期：2024年11月16日～2025年1月19日

休館日：月曜日（1月13日は開館）

年末年始（12月27日～1月4日）、1月14日

開館時間：午前10時から 午後5時（金・土は午後8時）まで

*ギャラリーへの入場は閉館の30分前まで

観覧料：一般 620 (490)円 大学生・高校生 410 (320)円

中学生・小学生 200 (160)円

*（ ）内は20名以上の団体料金です

*障害者手帳をお持ちの方および付添いの方1名は半額です



～チャレンジスクール20周年～

「祝 チャレンジスクール！ これまでとこれからを考えるワークショップ」

生涯学習振興課 ☎：048-829-1703

チャレンジスクールは、子どもたちが通い慣れた学校という安心できる環境の中で、地域のボランティアの皆様と交流しながら、自主的な学習やスポーツ、文化活動など、様々な活動を行う事業です。地域社会の中で子どもたちをはぐくむことを目的として実施しています。

令和6年度は、放課後チャレンジスクールの前身である地域子ども教室の開設から20年、土曜チャレンジスクールの開始から15年という節目の年であることから、ボランティアスタッフの皆さんを対象に、ワークショップを開催します。

日時 令和6年11月5日（火）
午前10時から

会場 浦和コミュニティセンター
多目的ホール

対象 チャレンジスクールの
ボランティアスタッフ

ワークショップの内容

- ①これまでの活動を振り返る
- ②これまでの20年 これからの20年
教室コーディネーター、学校地域連携コーディネーターの発表
- ③子どもの笑顔を引き出すために
20周年を迎えて、子どもたちにさらに喜んでもらうために、
これからどんなことができるかについての意見交換

ボランティア募集中

チャレンジスクールで活動していただける
ボランティアを募集しています！
事前研修も行っていますので、
ぜひご検討ください。

ぼらたま



さいたま市生涯学習「学びのネットワーク」～シールラリー同時開催～

生涯学習振興課 ☎：048-829-1704

生涯学習「学びのネットワーク」とは…

市内の公民館や図書館等の施設（チェックポイント）において、同じテーマに沿った展示や講座を一斉に開催する取組です。開催期間中、チェックポイントを巡り学びを深めながらチェックシールを集めるシールラリーを同時開催し、ご応募いただいた方の中から抽選で記念品をプレゼントします。

各チェックポイントを巡って展示を見たり講座に参加することでチェックシールがもらえます。4種類の絵柄のチェックシールを集めてヌウのイラストを完成させると、記念品の応募が可能となります。パンフレットの裏表紙が応募ハガキになっていますので、必要事項をご記入のうえ、集めたチェックシールと切手を貼って投函してください。締切：令和6年11月30日（土）

※ 当選者の発表は記念品の発送をもって代えさせていただきます。

記念品

市内施設のペア入場券が各賞10組20名様、合計30組60名様に当たります。奮ってご参加ください。

- ・A賞 宇宙賞（青少年宇宙科学館または宇宙劇場のプラネタリウム入場券）
- ・B賞 アート賞（埼玉県立近代美術館またはうらわ美術館の入館券）
- ・C賞 さいたま市の文化賞（大宮盆栽美術館または岩槻人形博物館の入場券）

令和6年度 さいたま市生涯学習「学びのネットワーク」
シールラリー
開催期間 2024.10.1（火）▶▶▶ 11.17（日）
生涯の学びを通じて 自分とまちが輝く未来
学びのネットワークの展開形です。各地域ではテーマに沿った様々な取組を実施しています。地域豊かな未来を切りながら、命じたための「生涯学習」を身につけましょう。

シールラリー参加方法
チェックポイントを通り、24時間以内で各チェックポイントのチェックシールを集め、チェックポイントの集まる場所（公民館等）に提出します。A賞（宇宙賞）は10組20名様に、B賞（アート賞）は10組20名様に、C賞（文化賞）は10組20名様に当たります。抽選で当選者が決まります。抽選は11月30日（土）15時までに抽選が行われます。抽選結果は抽選当日の抽選結果発表会でご発表いたします。

さいたま市生涯学習「学びのネットワーク」事務局
さいたま市教育委員会 生涯学習振興課
☎ 048-829-1704 / FAX 048-829-1989
E-mail shigai@city.saitama.lg.jp

パンフレットは各チェックポイントで配布しています。

参加施設（チェックポイント）や展示・講座の内容、シールラリーへの参加方法の詳細などは、市ホームページをご確認ください。



学びのネットワーク

検索

「宇宙のまち さいたま」記念フォーラム開催！

青少年宇宙科学館 ☎：048-881-1515



5周年記念イベント開催！

★講演会★ 11/16（土）

第1部 講演会

講師：JAXA研究開発部門第二研究ユニット所属 ©JAXA

秋月 祐樹氏

演題：月面着陸成功！小型月着陸実証機SLIM とは？

第2部 若田宇宙飛行士アカデミースペースコース

修了生によるプレゼンテーション

第3部 「地球の歩き方 宇宙兄弟版」贈呈式

※10/29 17:00までに生涯学習情報システムにて要申込。



★新展示 インタラクティブコンテンツ導入！

お子様が夢中に！星空の体験展示！！



★「宇宙のまち さいたま」5周年記念

ビンゴ開催！

館内イベントへの参加や、クイズを解いてビンゴを目指そう！
ビンゴの数に応じて景品プレゼント！

★さいたま市児童生徒科学教育振興展覧会 最優秀賞作品成果発表会

11月16日、17日開催！

★企画漫画展 地球の歩き方セレクション

『宇宙兄弟』展

漫画会館にて12/1まで開催中！

★第48回特別展 さいたまと近世の天文

一稲垣田龍が見た夜空

市立博物館にて11/24まで開催中！

★ワークショップ★ 11/17（日）

事前申し込み・参加費無料！

「宇宙のまち さいたま」サポーター

- ・ディレクトフォース
- ・ものづくり大学
- ・SSH指定 大宮北高校
- ・つくらぶる
- ・日本宇宙少年団さいたま支部

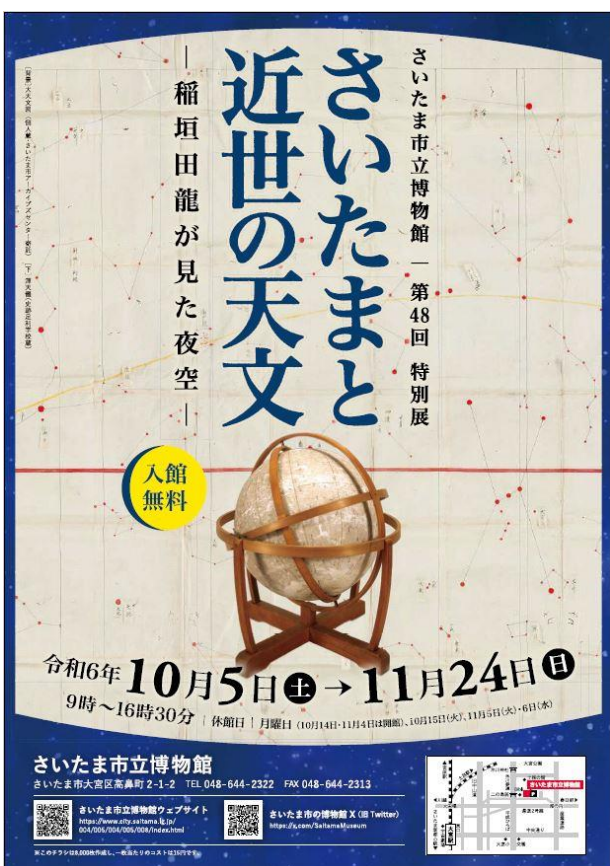
青少年宇宙科学館による「SORA-Q体験会」も実施



©JAXA/タカラミー/
ソニーグループ(株)
/同志社大学

さいたま市立博物館 第48回特別展

市立博物館 ☎：048-644-2322



稲垣田龍は江戸時代後期に活躍した鈴谷村出身（現・中央区）の人物です。

当時最先端だった地動説に共鳴し、先進的な学問・文化を吸収し、人々に教授しました。

市指定有形文化財に登録されている「稲垣田龍関係史料」を中心に約30点展示し、さいたま市域において天文学がどのように伝えられたのかを紹介します。

学芸員による展示解説に合わせた「大天文図」の実物公開や、関連講座も予定しています。

【開催期間】

10/5(土)～11/24(日) 9時から16時30分

【入館料】 無料

【休館日】

月曜日(10/14、11/4は開館)

10/15(火)、11/5(火)、11/6(水)

さいたま市立博物館

さいたま市大宮区高鼻町2-1-2 TEL 048-644-2322 FAX 048-644-2313

